

令和6年度使用県立高等学校教科用図書採択結果について

このことについて、別紙資料に基づき報告します。

令和5年9月8日

高等学校教育課

1 令和6年度使用県立学校（高等学校及び特別支援学校高等部）教科用図書採択決定までの経過

	実施事項及び内容
4月12日	令和6年度使用県立学校（高等学校及び特別支援学校高等部）教科用図書採択の基本方針決定〔教育委員会会議にて決定〕
4月25日	<p>令和5年度県立学校地区別・教科別教科書研究会長の委嘱</p> <div style="border-left: 1px solid black; border-right: 1px solid black; padding: 0 10px;"> <p>名瀬 県立長久手高等学校長</p> <p>尾西中北 県立一宮商業高等学校長</p> <p>知多 県立内海高等学校長</p> <p>岡崎 県立岡崎高等学校長</p> <p>西尾 県立西尾高等学校長</p> <p>豊橋 県立豊橋東高等学校長</p> <p>新城 県立新城有教館高等学校長</p> <p>農業 県立安城農林高等学校長</p> <p>工業 県立名古屋工科高等学校長</p> <p>特別支援 県立豊橋特別支援学校長</p> </div>
5月23日	<p>令和6年度使用県立学校（高等学校及び特別支援学校高等部）教科用図書の選定について（通知）</p> <p>令和6年度使用県立学校（高等学校及び特別支援学校高等部）教科用図書の選定に関する報告について（通知）</p>
6月1日	<p>令和6年度使用教科用図書選定事務取扱い説明会開催</p> <p>〔参加者 各教科書研究会長及び各学校教科書担当215名〕</p>
6月2日 ～6月29日	<p>地区別・教科別教科書研究会開催</p> <p>〔県内各会場にて開催、県立高等学校参加者計1203名〕</p> <p>〔1地区2部会において、オンライン等による開催〕</p>

	実施事項及び内容
7月10日	使用教科書一覧表（第2表）・新規選定理由書を各地区教科書研究会長へ報告 { 県立高等学校長 → 各地区教科書研究会長 県立特別支援学校長 → 特別支援学校高等部教科書研究会長 }
7月26日 ～7月28日	教科書需要票（第1表）・使用教科書一覧表（第2表）の提出及び地区別・教科別教科書研究会実施報告書・新規選定理由書の提出 { 県立学校長 → 県教育委員会 地区別・教科別研究会長 → 県教育委員会 }
8月30日	採択決定
9月上旬	教科書需要数報告〔県教育委員会 → 文部科学省〕
9月上旬	採択決定通知〔県教育委員会 → 県立学校長〕
<p style="text-align: center;">〔選定の仕組み〕</p> <pre> graph TD A[県立学校] -- 選定報告 --> B[教科書研究会長] B -- 実施状況報告 --> C[県教育委員会] C -- 指導 --> B B -- 研究結果 --> A </pre>	

2 令和6年度使用県立高等学校用教科用図書採択状況

(1) 文部科学省検定済教科書

※旧学習指導要領に基づいて編集された教科書には「旧」と付記

ア 国語

種 目	目録登 載数A	使用希 望数B	使用希望 率 B÷A(%)	使用希望 校 数
現 代 の 国 語	17	16	94	184
言 語 文 化	17	16	94	182
論 理 国 語	13	13	100	130
文 学 国 語	11	11	100	118
国 語 表 現	2	2	100	51
古 典 探 究	14	14	100	118
旧 国 語 表 現	4	2	50	6
旧 現 代 文 A	3	3	100	5
旧 現 代 文 B	4	2	50	4
旧 古 典 A	5	3	60	3

イ 地理歴史

種 目	目録登 載数A	使用希 望数B	使用希望 率 B÷A(%)	使用希望 校 数
地 理 総 合	7	7	100	152
地 理 探 究	3	3	100	41
歴 史 総 合	12	11	92	180
日 本 史 探 究	7	7	100	119
世 界 史 探 究	7	7	100	113
地 図	7	7	100	149
旧 世 界 史 A	9	1	11	1
旧 世 界 史 B	7	1	14	1
旧 日 本 史 A	7	6	86	14
旧 日 本 史 B	7	2	29	2
旧 地 理 A	6	1	17	2
旧 地 理 B	3	1	33	1
旧 地 図	8	2	25	2

ウ 公民

種 目	目録登 載数A	使用希 望数B	使用希望 率 B÷A(%)	使用希望 校 数
公 共	12	12	100	181
倫 理	5	5	100	53

ウ 公民 (続き)

	政 治 ・ 経 済	6	5	83	115
旧	現 代 社 会	9	1	11	1
旧	倫 理	6	1	17	1
旧	政 治 ・ 経 済	8	3	38	6

エ 数学

	種 目	目録登 載数A	使用希 望数B	使用希望 率 B÷A(%)	使用希望 校 数
	数 学 I	17	14	82	197
	数 学 II	17	14	82	166
	数 学 III	14	12	86	117
	数 学 A	17	14	82	176
	数 学 B	16	12	75	138
	数 学 C	13	11	85	121
旧	数 学 II	16	1	6	1
旧	数 学 A	14	3	21	3
旧	数 学 B	14	1	7	1
旧	数 学 活 用	2	2	100	6

オ 理科

	種 目	目録登 載数A	使用希 望数B	使用希望 率 B÷A(%)	使用希望 校 数
	科 学 と 人 間 生 活	5	5	100	88
	物 理 基 礎	10	9	90	146
	物 理	7	7	100	117
	化 学 基 礎	12	12	100	202
	化 学	7	7	100	115
	生 物 基 礎	11	11	100	172
	生 物	5	5	100	110
	地 学 基 礎	5	5	100	56
	地 学	1	1	100	1
旧	科 学 と 人 間 生 活	4	1	25	1
旧	物 理 基 礎	10	3	30	10
旧	物 理	5	1	20	1
旧	化 学 基 礎	10	4	40	10
旧	化 学	6	1	17	1
旧	生 物 基 礎	10	3	30	5
旧	生 物	5	1	20	1
旧	地 学 基 礎	6	2	33	3

カ 保健体育

種 目	目録登 載数A	使用希 望数B	使用希望 率 B÷A(%)	使用希望 校 数
保 健 体 育	3	3	100	185

キ 芸術

種 目	目録登 載数A	使用希 望数B	使用希望 率 B÷A(%)	使用希望 校 数
音 楽 I	4	4	100	145
音 楽 II	4	4	100	39
音 楽 III	2	1	50	1
美 術 I	3	3	100	136
美 術 II	2	2	100	30
美 術 III	2	1	50	1
工 芸 I	1	1	100	1
書 道 I	4	4	100	117
書 道 II	4	4	100	17
書 道 III	3	1	33	1
旧 美 術 I	2	2	100	2
旧 美 術 II	3	1	33	1
旧 書 道 II	2	2	100	4

ク 外国語

種 目	目録登 載数A	使用希 望数B	使用希望 率 B÷A(%)	使用希望 校 数
英語コミュニケーション I	24	20	83	202
英語コミュニケーション II	24	20	83	185
英語コミュニケーション III	22	15	68	115
論 理 ・ 表 現 I	18	18	100	165
論 理 ・ 表 現 II	17	14	82	126
論 理 ・ 表 現 III	13	10	77	94
旧 コミュニケーション英語 II	9	2	22	2
旧 英 語 表 現 I	5	3	60	6
旧 英 語 会 話	5	4	80	6

ケ 家庭

種 目	目録登 載数A	使用希 望数B	使用希望 率 B÷A(%)	使用希望 校 数
家 庭 基 礎	10	10	100	156
家 庭 総 合	6	6	100	48

コ 情報

種 目	目録登 載数A	使用希 望数B	使用希望 率 B÷A(%)	使用希望 校 数
情 報 I	12	11	92	139
情 報 II	3	3	100	10

サ 理数

種 目	目録登 載数A	使用希 望数B	使用希望 率 B÷A(%)	使用希望 校 数
理 数 探 究 基 礎	2	2	100	11

(専門教育に関する各教科)

シ 農業

種 目	目録登 載数A	使用希 望数B	使用希望 率 B÷A(%)	使用希望 校 数
農 業 と 環 境	1	1	100	10
農 業 と 情 報	1	1	100	9
作 物	1	1	100	8
野 菜	1	1	100	10
草 花	1	1	100	11
栽 培 と 環 境	1	1	100	8
農 業 機 械	1	1	100	10
植 物 バイオテクノロジー	1	1	100	9
食 品 製 造	1	1	100	4
生 物 活 用	1	1	100	10

ス 工業

種 目	目録登 載数A	使用希 望数B	使用希望 率 B÷A(%)	使用希望 校 数
工 業 技 術 基 礎	1	1	100	24
機 械 製 造	1	1	100	22
電 気 製 造	1	1	100	8
電 子 製 造	1	1	100	2
建 築 設 計 製 造	1	1	100	6
土 木 製 造	1	1	100	7
製 造	1	1	100	8
工 業 情 報 数 理	3	3	100	26
工 業 環 境 技 術	1	1	100	9
機 械 工 作	1	1	100	22

ス 工業 (続き)

	機 械 設 計	1	1	100	22
	原 動 機	1	1	100	16
	電 子 機 械	1	1	100	13
	生 産 技 術	1	1	100	16
	自 動 車 工 学	1	1	100	15
	自 動 車 整 備	1	1	100	3
	電 気 回 路	5	3	60	20
	電 気 機 器	2	2	100	13
	電 力 技 術	2	1	50	14
	電 子 技 術	1	1	100	11
	電 子 回 路	1	1	100	10
	電 子 計 測 制 御	1	1	100	11
	通 信 技 術	1	1	100	13
	プ ロ グ ラ ミ ン グ 技 術	1	1	100	16
	ハ ー ド ウ ェ ア 技 術	1	1	100	15
	ソ フ ト ウ ェ ア 技 術	1	1	100	7
	コ ン ピ ュ ー タ シ ス テ ム 技 術	1	1	100	11
	建 築 構 造	1	1	100	7
	建 築 計 画	1	1	100	7
	建 築 構 造 設 計	1	1	100	6
	建 築 施 工	1	1	100	6
	建 築 法 規	1	1	100	6
	測 量	1	1	100	9
	土 木 基 盤 力 学 水 理 学 ・ 土 質 力 学	1	1	100	6
	土 木 構 造 設 計	1	1	100	5
	土 木 施 工	1	1	100	7
	社 会 基 盤 工 学	1	1	100	7
	工 業 化 学	1	1	100	1
	化 学 工 学	1	1	100	1
	地 球 環 境 化 学	1	1	100	5
旧	工 業 数 理 基 礎	1	1	100	1
旧	生 産 シ ス テ ム 技 術	1	1	100	3
旧	環 境 工 学 基 礎	1	1	100	1
旧	原 動 機	1	1	100	3
旧	自 動 車 工 学	1	1	100	2
旧	電 気 基 礎	2	1	50	1
旧	地 球 環 境 化 学	1	1	100	1

セ 商業

種 目	目録登 載数A	使用希 望数B	使用希望 率 B÷A(%)	使用希望 校 数
ビ ジ ネ ス 基 礎	3	3	100	36
ビジネス・コミュニケーション	2	2	100	28
マ ー ケ テ ィ ン グ	2	2	100	29
商 品 開 発 と 流 通	2	2	100	16
観 光 ビ ジ ネ ス	2	2	100	17
ビジネス・マネジメント	2	2	100	16
グ ロ ー バ ル 経 済	2	2	100	15
ビ ジ ネ ス 法 規	2	2	100	17
簿 記	5	4	80	37
財 務 会 計 I	4	4	100	29
財 務 会 計 II	4	4	100	14
原 価 計 算	3	2	67	28
管 理 会 計	3	3	100	11
情 報 処 理	3	3	100	38
ソ フ ト ウ ェ ア 活 用	2	2	100	32
プ ロ グ ラ ミ ン グ	3	3	100	20
ネ ッ ト ワ ー ク 活 用	2	2	100	21
ネ ッ ト ワ ー ク 管 理	1	1	100	15
旧 ビ ジ ネ ス 基 礎	1	1	100	1
旧 マ ー ケ テ ィ ン グ	1	1	100	1
旧 広 告 と 販 売 促 進	1	1	100	1
旧 経 済 活 動 と 法	2	2	100	3
旧 情 報 処 理	2	2	100	3
旧 ビ ジ ネ ス 情 報	1	1	100	2

ソ 水産

種 目	目録登 載数A	使用希 望数B	使用希望 率 B÷A(%)	使用希望 校 数
水 産 海 洋 基 礎	1	1	100	1
海 洋 情 報 技 術	1	1	100	1

タ 家庭(専門)

種 目	目録登 載数A	使用希 望数B	使用希望 率 B÷A(%)	使用希望 校 数
生 活 産 業 情 報	1	1	100	15
保 育 基 礎	2	2	100	46

タ 家庭（専門）（続き）

	ファッション造形基礎	1	1	100	30
	フードデザイン	2	2	100	45
旧	フードデザイン	1	1	100	2

チ 情報（専門）

種 目	目録登 載数A	使用希 望数B	使用希望 率 B÷A(%)	使用希望 校 数
情報産業と社会	1	1	100	2
情報の表現と管理	1	1	100	11
情報セキュリティ	1	1	100	1
情報デザイン	1	1	100	12
旧 情報テクノロジ	1	1	100	1
旧 情報メディア	1	1	100	1

ツ 福祉

種 目	目録登 載数A	使用希 望数B	使用希望 率 B÷A(%)	使用希望 校 数
社会福祉基礎	1	1	100	13
介護福祉基礎	1	1	100	12
コミュニケーション技術	1	1	100	8
生活支援技術	1	1	100	13
介護過程	1	1	100	5
こころとからだの理解	1	1	100	10

(2) 文部科学省著作教科書

教 科 種 目	目録登 載数A	使用希 望数B	使用希望 率 B÷A(%)	使用希望 校 数
農業 飼育と環境など	21	5	24	14
工業 デザイン製図など	34	7	21	24
水産 漁業など	17	14	82	14
家庭 消費生活など	8	4	50	44
看護 基礎看護	1	1	100	4
情報 情報システムのプログラミングなど	4	4	100	15

(3) 教科用図書使用希望状況

	目録登 載数A	使用希 望数B	使用希望 率 B÷A(%)
検 定 済 教 科 書 合 計	1 0 1 0	6 3 4	6 3
著 作 教 科 書 合 計	8 5	3 5	4 1
合 計	1 0 9 5	6 6 9	6 1

(注) 1 対象校：	全日制課程	1 4 5
	併設の定時制課程	2 5
	単独の定通課程（豊橋市立を含む）	8
	計	1 7 8 校

- 2 同一種目の教科書で、使用希望校数が対象校数を上回ることがあるのは、同一校で学科、類型によって使用希望教科書が異なることがあるためである。

3 主要科目の主な採択教科書

科 目 名	教 科 書 名		使用希望 学校数
現 代 の 国 語	大修館 (現国 707)	新編 現代の国語	3 4
	第一 (現国 713)	高等学校 現代の国語	2 8
言 語 文 化	大修館 (言文 706)	新編 言語文化	2 9
	第一 (言文 713)	高等学校 言語文化	2 4
論 理 国 語	大修館 (論国 706)	新編 論理国語	2 1
	数研 (論国 708)	論理国語	1 9
文 学 国 語	大修館 (文国 705)	新編 文学国語	2 7
	数研 (文国 706)	文学国語	2 1
国 語 表 現	大修館 (国表 701)	国語表現	4 5
	東書 (国表 702)	国語表現	6
古 典 探 究	東書 (古探 702)	精選古典探究 古文編	2 2
	(古探 703)	精選古典探究 漢文編	
	大修館 (古探 708)	精選 古典探究	1 5
地 理 総 合	帝国 (地総 703)	高等学校 新地理総合	7 5
	帝国 (地総 707)	高校生の地理総合	3 7
地 理 探 究	帝国 (地探 702)	新詳地理探究	2 6
	二宮 (地探 703)	地理探究	1 4
歴 史 総 合	帝国 (歴総 706)	明解 歴史総合	3 5
	実教 (歴総 704)	歴史総合	3 2
日 本 史 探 究	山川 (日探 705)	詳説日本史	9 2
	山川 (日探 706)	高校日本史	1 2
世 界 史 探 究	山川 (世探 704)	詳説世界史	8 9
	山川 (世探 705)	高校世界史	7
地 図	帝国 (地図 702)	新詳高等地図	8 5
	帝国 (地図 703)	標準高等地図	3 1
公 共	実教 (公共 704)	公共	3 1
	第一 (公共 711)	高等学校 新公共	3 1
倫 理	実教 (倫理 702)	詳述倫理	1 8
	清水 (倫理 703)	高等学校 新倫理	1 4
政 治 ・ 経 済	東書 (政経 701)	政治・経済	3 7
	実教 (政経 703)	最新政治・経済	2 4
数 学 I	数研 (数 I 714)	新編 数学 I	6 0
	数研 (数 I 713)	高等学校 数学 I	3 0
数 学 II	数研 (数 II 711)	新編 数学 II	6 1
	数研 (数 II 710)	高等学校 数学 II	3 1

科目名	教科書名		使用希望 学校数
数 学 III	数研	(数III 710) 新編 数学III	5 0
	数研	(数III 709) 高等学校 数学III	2 9
数 学 A	数研	(数A 714) 新編 数学A	5 4
	数研	(数A 713) 高等学校 数学A	3 0
数 学 B	数研	(数B 712) 新編 数学B	5 4
	数研	(数B 711) 高等学校 数学B	3 0
数 学 C	数研	(数C 710) 新編 数学C	5 2
	数研	(数C 709) 高等学校 数学C	3 0
科 学 と 人 間 生 活	第一	(科人 705) 高等学校 科学と人間生活	2 2
	数研	(科人 704) 科学と人間生活	2 1
物 理 基 礎	数研	(物基 707) 物理基礎	4 3
	数研	(物基 708) 新編 物理基礎	2 9
物 理	数研	(物理 706) 物理	5 0
	数研	(物理 707) 総合物理 1 力と運動・熱	2 5
		(物理 708) 総合物理 2 波・電気と磁気・原子	
化 学 基 礎	数研	(化基 708) 化学基礎	5 0
	数研	(化基 710) 新編 化学基礎	3 1
化 学	数研	(化学 706) 化学	5 7
	東書	(化学 701) 化学 Vol.1 理論編	1 6
		(化学 702) 化学 Vol.2 物質編	
生 物 基 礎	数研	(生基 707) 生物基礎	2 4
	数研	(生基 708) 高等学校 生物基礎	2 1
生 物	数研	(生物 704) 生物	5 1
	啓林館	(生物 703) 高等学校 生物	2 0
地 学 基 礎	第一	(地基 705) 高等学校 地学基礎	2 0
	実教	(地基 702) 地学基礎	1 7
地 学	啓林館	(地学 701) 高等学校 地学	1
保 健 体 育	大修館	(保体 701) 現代高等保健体育	1 2 7
	大修館	(保体 702) 新高等保健体育	4 6
音 楽 I	教芸	(音 I 703) MOUSA 1	5 5
	教出	(音 I 701) 音楽 I Tutti +	5 2
音 楽 II	教芸	(音 II 703) MOUSA 2	2 2
	教出	(音 II 701) 音楽 II Tutti +	9
音 楽 III	教芸	(音 III 701) Joy of Music	1
美 術 I	日文	(美 I 702) 高校生の美術 1	7 4
	光村	(美 I 701) 美術 1	5 3

科目名	教科書名		使用希望 学校数
美術Ⅱ	日文	(美Ⅱ 702) 高校生の美術2	17
	光村	(美Ⅱ 701) 美術2	13
美術Ⅲ	日文	(美Ⅲ 702) 高校生の美術3	1
工芸Ⅰ	日文	(工Ⅰ 701) 工芸Ⅰ	1
書道Ⅰ	教出	(書Ⅰ 704) 書道Ⅰ	60
	東書	(書Ⅰ 701) 書道Ⅰ	22
書道Ⅱ	教出	(書Ⅱ 703) 書道Ⅱ	7
	東書	(書Ⅱ 701) 書道Ⅱ	4
書道Ⅲ	光村	(書Ⅲ 703) 書Ⅲ	1
英語コミュニケーションⅠ	東書	(CⅠ 701) All Aboard! English CommunicationⅠ	32
	数研	(CⅠ 716) BIG DIPPER English CommunicationⅠ	27
英語コミュニケーションⅡ	東書	(CⅡ 701) All Aboard! English CommunicationⅡ	26
	数研	(CⅡ 716) BIG DIPPER English CommunicationⅡ	26
英語コミュニケーションⅢ	数研	(CⅢ 714) BIG DIPPER English CommunicationⅢ	25
	桐原	(CⅢ 720) Heartening English CommunicationⅢ	17
論理・表現Ⅰ	啓林館	(論Ⅰ 709) Vision Quest English Logic and ExpressionⅠ Standard	19
	数研	(論Ⅰ 711) EARTHRISE English Logic and ExpressionⅠ Standard	18
論理・表現Ⅱ	啓林館	(論Ⅱ 709) Vision Quest English Logic and ExpressionⅡ Hope	17
	数研	(論Ⅱ 711) EARTHRISE English Logic and ExpressionⅡ Standard	17
論理・表現Ⅲ	数研	(論Ⅲ 708) EARTHRISE English Logic and ExpressionⅢ Standard	14
	啓林館	(論Ⅲ 706) Vision Quest English Logic and ExpressionⅢ	12
家庭基礎	東書	(家基 701) 家庭基礎 自立・共生・創造	49
	実教	(家基 707) 図説家庭基礎	31
家庭総合	東書	(家総 701) 家庭総合 自立・共生・創造	22
	実教	(家総 703) 家庭総合	15

科目名	教科書名	使用希望 学校数
情報 I	実教 (情 I 705) 最新情報 I	5 6
	数研 (情 I 708) 高等学校 情報 I	1 8
情報 II	東書 (情 II 701) 情報 II	5
	実教 (情 II 702) 情報 II	4
理数探究基礎	数研 (理数 702) 理数探究基礎	7
	啓林館 (理数 701) 理数探究基礎 未来に向かって	4

(参考)

1 令和6年度使用県立学校（高等学校及び特別支援学校高等部）教科用図書採択の基本方針

県教育委員会は、各県立学校長から報告される選定結果を検討し、令和6年度使用県立学校（高等学校及び特別支援学校高等部）教科用図書の採択を行う。

各県立学校は、教科用図書が教科の主たる教材であり、教育上極めて重要な意義をもつことに留意し、次の採択基準に基づいて教科用図書の選定に当たるものとする。

(1) 学校の教育目標達成のために最も適した教科用図書であること。

各学校及び各地区ごとに教科用図書の綿密な研究を行い、各学校の教育目標達成のために最も適した教科用図書を選定すること。

(2) 生徒の特性等に最も適した教科用図書であること。

各学校における生徒の特性等を十分に考慮して、実態に即した教科用図書を選定すること。

(3) 公正な採択であること。

教科用図書の選定は、教科用図書の内容についての周到な調査研究に基づいて行い、いやしくも教科用図書発行者の勧誘・宣伝行為等による影響を受けて公正を欠くことのないよう特に留意すること。

(4) 保護者の負担軽減に配慮した教科用図書であること。

各学校は、教科用図書の選定に当たって、常に保護者の経済的負担が過重にならないよう配慮すること。

2 令和6年度使用県立学校（高等学校及び特別支援学校高等部）教科用図書選定についての留意事項

(1) 教科用図書の内容について綿密で周到な調査研究をするとともに、同一種目に属する教科用図書相互の比較検討を行ったうえ、教育目標、課程・学科・類型選択、生徒の特性等を十分考慮して慎重に選定すること。

- (2) 教科用図書は(3)に示すものを除き、全て「令和6年度使用教科書目録」に記載されているものの中から選定すること。
- (3) 文部科学省検定済教科書及び文部科学省著作教科書が発行されていない場合に、他の図書を教科用図書として使用するときは、原則として使用する10日前までに実物を添えて県教育委員会に届け出ること。
- (4) 教科用図書供給の円滑化を図るため、採択した教科用図書が発行されなくなった場合及び学校・学科の新設・募集停止等により、新たに採択する必要が生じた（又は採択する必要がなくなった）場合を除いて、一旦採択した教科用図書は変更できないことに留意して、慎重に選定すること。
- (5) 教科用図書で、上・下、1・2又は編別等、分冊となっているものについては、同一発行者・著作者のものを選定すること。（例えば、甲教科用図書の上巻と乙教科用図書の下巻を選定することはできない。）
- (6) 教科用図書選定に当たっては、「高等学校の教科書選定・採択に関する教員のためのガイドライン（令和5年4月発行）」等に基づき、公正性・透明性の確保を徹底し、発行者の不当な宣伝行為に乗ぜられないよう十分注意すること。
- 万一、発行者の不当な宣伝行為があった場合は、直ちに県教育委員会に連絡するなど、適切な措置を講ずること。
- (7) 教科用図書選定に当たっては、教科書目録の第1部・第2部の区分に留意すること。